

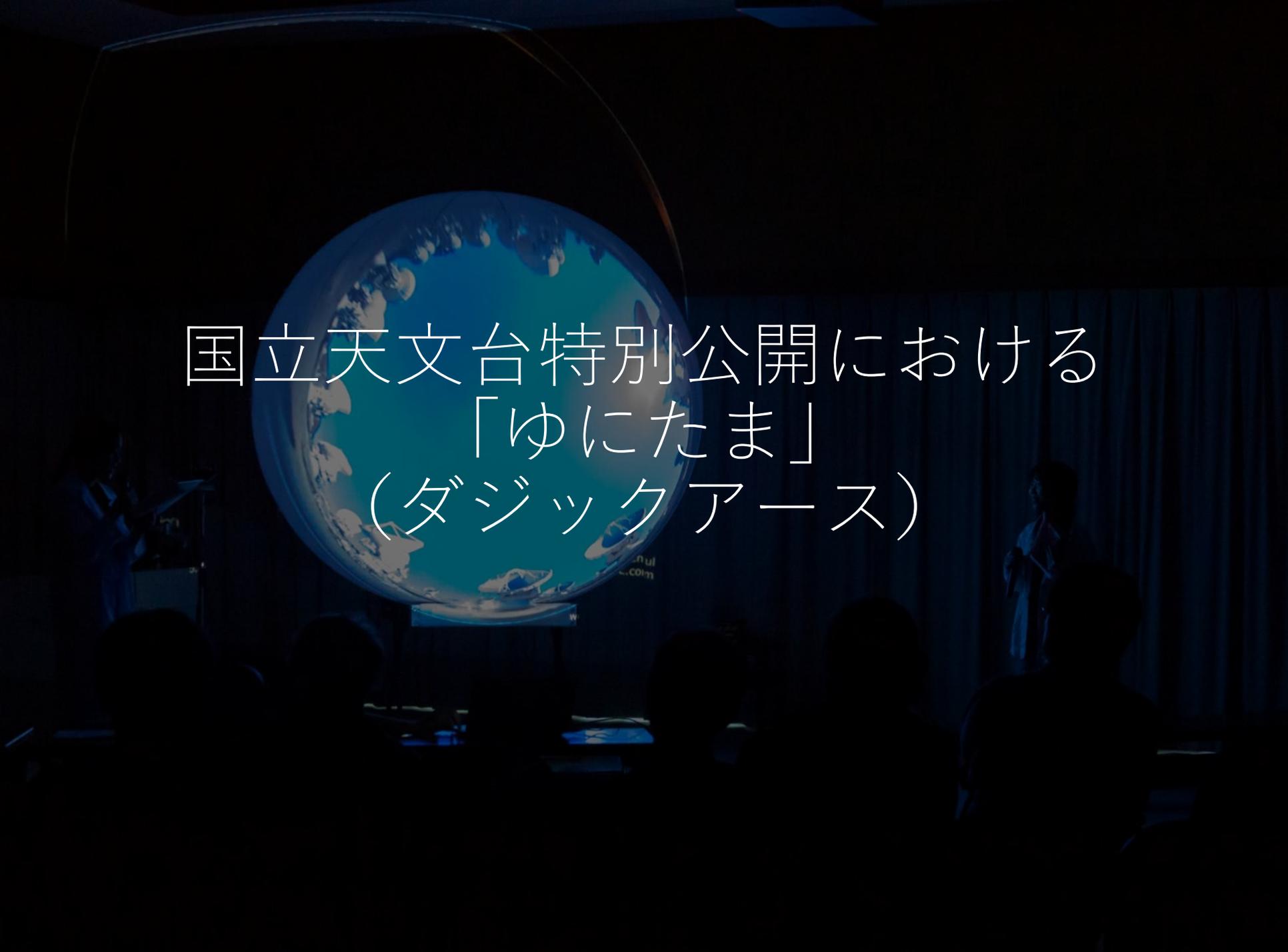


国立天文台特別公開における 「ゆにたま」の実施

萩野正興、高島規子、日比野由美、渡部潤一、縣秀彦、阪本成一、石井未来、小久保英一郎、加藤恒彦、竝木則行、鳥海森（国立天文台）、日下部展彦（アストロバイオロジーセンター）、津川卓也、今井弘二(NICT)、大辻賢一(京都大学)、明星大学天文愛好会「すばる」

内容

- 国立天文台特別公開における「ゆにたま（ダジックアース）」
⇒パブリックアウトリーチ
- 国立天文台太陽観測科学プロジェクトのダジックアースコンテンツについて
⇒データ公開
- ダジックアースの使命と一致する



国立天文台特別公開における
「ゆにたま」
(ダジックアース)

国立天文台特別公開

- 国立天文台ホームページより「三鷹・星と宇宙の日」は、自然科学研究機構国立天文台、自然科学研究機構アストロバイオロジーセンター、東京大学天文学教育研究センター、総合研究大学院大学天文学専攻の特別公開イベントです。
- 特別公開の狙い
国立天文台で行われている研究・観測・開発を紹介することで、日本の天文学の中核を担う研究機関としての国立天文台の存在意義・価値を一般の方に理解してもらう。



「ゆにたま」とは

- ダジックアースのバルーンを用いて、国立天文台での活動を特別公開で紹介する企画名。
- 「ユニバースを映す球」の略。
- 2016年から2018年の3年間実施。
- 2016年：太陽観測所の企画
- 2017年、2018年：全体企画
- 2017年からは分野を超えた企画として中央経費に昇格。



「ゆにたま」とは

- 「ゆにたま」は昼間に屋内（すばる棟大セミナー室）において2mバルーンで行う「ゆにたまⅠ」と日没後に屋外グラウンドにおいて4mバルーンで行う「ゆにたまオープンエア」がある。



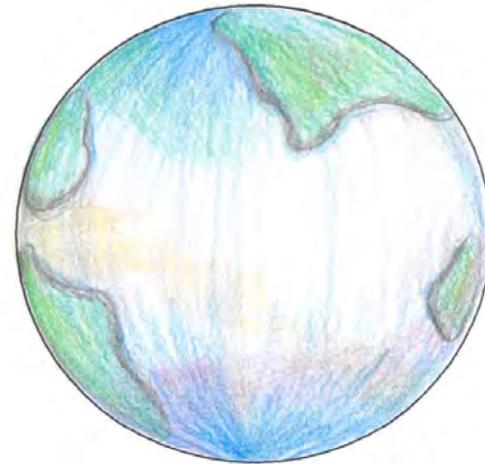
「ゆにたま」とは

- ゆにたま I
 - **すばる/TMT**
 - ABC
 - SSO (ALMA)
- ゆにたま
 オープン
 - 4D2U
 - RISE
 - Solar-C

「ゆにたま」とは

- ゆにたま I
 - すばる/TMT
 - **ABC**
 - SSO(ALMA)
- ゆにたま
オープンエア
 - 4D2U
 - RISE
 - Solar-C

どんな惑星があるかな？



惑星の名前: フル-プラネット

「ゆにたま」とは

- ゆにたま I
 - すばる/TMT
 - ABC
 - **SSO(ALMA)**
- ゆにたま
オープンエアー
 - 4D2U
 - RISE
 - Solar-C



「ゆにたま」とは

- ゆにたま I
 - すばる/TMT
 - ABC
 - SSO (ALMA)
- ゆにたま
オープンエ
 - **4D2U**
 - RISE
 - Solar-C



「ゆにたま」とは

- ゆにたま I
 - すばる/TMT
 - ABC
 - SSO (ALMA)
- ゆにたま
オープンエアー
 - 4D2U
 - **RISE**
 - Solar-C

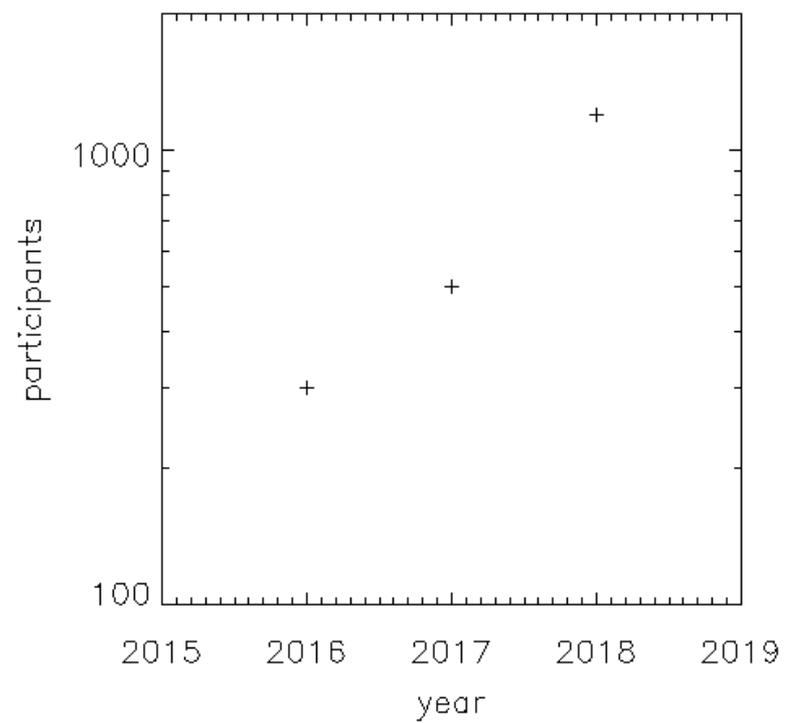
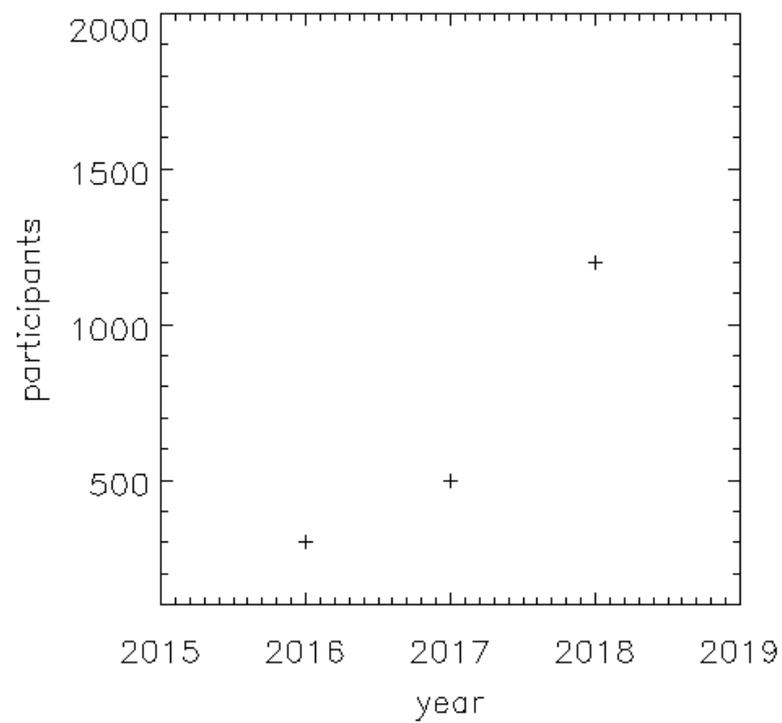


「ゆにたま」 とは

- ゆにたま I
 - すばる/TMT
 - ABC
 - SSO (ALMA)
- ゆにたま
オープンエニ
 - 4D2U
 - RISE
 - **Solar-C**



参加者数



国立天文台
太陽観測科学プロジェクトの
デジタルアーカイブコンテンツについて